

令和3年度

石狩地区の巻

事務局 江別市立江別第一小学校



<千歳市 支笏湖>

石狩管内小中学校長会は、管内7市町村の小中学校長98名で組織されている。子どもたちに変革の時代に活きる確かな学びの力を育てるために、創意と調和のある教育課程の編成・実施や家庭・地域と一体になった学校づくりに邁進している。管内小中学校長会では、これまでの石狩の風土に根ざした伝統を踏まえつつ、新たな教育課題に正対し、研修活動の充実を図る中、校長の資質・職能向上に努めている。

I 本年度の活動方針

1 信頼される学校経営のもと、管内教育の安定と充実・発展に努める。

信頼と秩序に基づく学校経営を推進し、関係機関・団体との連携を深め、管内教育の充実を図ると共に、学校の自主性・自律性の確立をめざし、学校経営の改善・充実を図る。

2 職能向上をめざす研修活動の推進と教職員の資質向上に努める。

全国・全道の研究大会への積極的な参加及び管内校長会の研究主題に基づく組織研究を強力に推進し、職員の経営参画意識を高め、人材育成（特に教頭育成）に寄与する研修活動の充実を図る。

3 管内における教育諸課題を把握し、その解決に努める。

各市町村校長会をはじめ、道小・道中との連携を密にし、今日的・管内的な諸課題を把握し、その解決を図る。

4 教育諸条件の整備・充実と教職員の処遇改善や福利厚生を増進に努める。

管内教育活動を円滑に進めるために教育諸条件の改善と整備充実に努めるとともに、教職員全体の処遇改善、福利厚生にかかわる課題を的確に把握し、要望活動等を推進する。

5 組織の強化と実態に即した会務の推進に努める。

各市町村校長会との連携を深め、情報

交換や支援体制を図り、組織機能を強化し、円滑で効率的な会務の運営にあたる。

6 会員相互の交流活動の推進に努める。

会員相互の連携を深め信頼関係を築くと共に、共通意識をもって教育活動を推進するために、情報の交流や会員の親睦を図る。

7 ポストコロナ社会での子どもの学びを保障した新たな教育活動の創造に努める。

コロナ対応での教育課程再編成の経験を活かし、子どもの学びを保障するために必要な質の高い教育活動に努める。

8 令和3年度道小千歳大会の成功に向け、組織の総力を挙げ運営にあたる。

大会実行委員会を発足させ、全体構想を構築し、大会運営に努める。

II 研究主題と研究の視点

1. 研究主題

令和元年度～4年度（3か年計画）

「自立・協働し、未来をつくる石狩の子どもを育成する学校教育の推進」～「自立した人格」と「未来を切り拓く資質・能力」を育成する育成する学校経営の在り方～

2. 協議題と研究の視点

【第2協議題】 令和3年度

前年度は新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休校に伴う課題を整理し、組織的・計画的に課題解決に

当たることが求められたことから、令和2年度予定だった研究推進課題を令和3年度に先送りした。

～社会の信頼・負託に応える確かな

学校経営の推進～

課題① 未来の教育を担う人材育成の推進

視点ア 教職員の資質・能力と学校経営参画意識の向上

視点イ 次代を担う教頭・主幹教諭・ミドルリーダーの育成

課題② 子どもと職員を守る安全教育の推進とサービス管理の徹底

視点ア 保護者・知育の信頼に応えるサービス管理の徹底

視点イ 子どもを守る安全教育と危機管理体制の確立

Ⅲ 石狩管内校長会重点課題の取組

今日的な教育課題である「人材育成」と「働き方改革」、さらには「新型コロナウイルス感染症対策により生じた課題」を管内の関係機関とも連携しながら、重点的課題として組織的に取組みを進める。

1. 今年度の重点課題

- (1) 人材育成
- (2) 「働き方改革」の対応
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策により生じた課題を解決する教育活動の工夫改善

2. 具体的な取組

- (1) 教頭やミドルリーダー・若手教員等の育成を中心に、意図的・組織的な人材育成を図る。
- (2) 「働き方改革」の対応について、各市町村、各校の取組状況を交流し、対応上の課題等について協議する。
- (3) 新型コロナウイルス感染症対策により生じた課題、子どもの学びの保障に向けた「新たな学校づくり」について

研究を進め、組織的・計画的に課題解決にあたる。

Ⅳ 各部の活動

1 研修部

- (1) 管内小中学校長会研修会の開催
 - ① 春季学校経営研究会（4月）
 - ② 秋季学校経営研究会（11月）
- (2) ブロック別校長研修会
※今年度は道小千歳大会開催のため実施は見合わせる
- (3) 全国・全道校長会研究大会への参加
- (4) 研究集録第36・37集の発行（3月）

2 経営部

- (1) 「石狩地区教育経営研究会」の開催
○今日的な教育情勢・課題等の研究協議
- (2) 道小・道中経営部との連携と業務推進

3 対策部

- (1) 道小・道中情報部との連携と諸調査等
- (2) 管内関係調査実施と集計・情報化
- (3) 会員の福利厚生活動の推進

4 情報部

- (1) 会報「石狩」（202～203号）の発行
- (2) 会誌「たがやし」53号の発行

Ⅴ 諸会議

1. 定期総会（4月）活動計画、予算、役員
2. 役員研修会（月1回）当面する課題対応
3. 幹事研修会（年9回）市町村幹事、関係機関の参加のもと諸課題について協議交流

Ⅵ 役員

会 長	鹿野 秀一	（江別市立第一中）
副 会 長	小松 義幸	（江別市立第二小）
副 会 長	多田 貴典	（千歳市立勇舞中）
事務局長	佐藤 直己	（江別市立第一小）
次 長	津谷 昌樹	（恵庭市立恵庭中）
次 長	今村 敏之	（千歳市立千歳小）
会 計	千葉 則理	（北広島市立西の里中）
監 査	野尻 一裕	（千歳市立北陽小）
監 査	吉田 篤弘	（石狩市立花川南小）
監 査	金森 直人	（北広島市立広葉中）

（江別市立江別第一小学校・佐藤 直己）